

23年度最後の発明クラブが3月17日におこなわれました。新規グループは2月25日に発表した作品をスムーズに動くように調整をして、グループごとに発表しました。そして、グループ員が選ぶ発明賞を決めました。



学校でも家でも体験できないことがこのクラブでできました。12回の活動を通して、いろいろなことを発見したり「ものづくり」に興味をもつようになりました。 松岡 和

1年間を振り返ってクラブにいる時間がすごく楽しかったです。悪かったところは、すぐ人に聞いて自分で考えなかったことです。よかったところははじめから無理ときめつけず、失敗してもやり直したところです。

来年は忙しくてクラブにはいれませんが、この体験を学校生活に役立たせていきたいです。また、家でもいろいろ不思議に思ったことは考えて解き明かしていきたいです。 白川 由奈



ぶるぶるカー作りはとても楽しかったです。家に持ち帰ったらすぐに弟たちが集まってきました。今では弟たちのおもちゃになっています。 伊藤 瑛

豊橋少年少女発明クラブ

発明クラブだより

NO. 13

2012

3・31

みんなから選ばれた子どもたちです。風力・重力・水力・ゴムの力を工夫して「からくりおもちゃ」を見事に動かしました。おめでとう。



1位 澤田桂都



2位 神藤倫良

3位 伊藤優花 小山優月 東谷恒暉



お茶会風景

継続グループは作品の調整や動くところの確認をして最後の発表をしました。また、発表会に欠席した子の作品紹介も同時に行いました。



ネジの緩みで動きが変化して、調節が難しかった。できると思ってもいざ作ってみると、想像のようにできなかった。



「大きなめんぼう」も先生に「やってみないとわからない」と言われたので、挑戦してみました。賞に入ったのであきらめないでよかったです。継続して少しは力がついてきたと思います。

1年間を振り返って

一発で完璧に完成できたものより、何回も手直して完成させたものが多かった。その度に「どうすればいいんだろう」と考えたりするので、それが楽しかったです。

私が2年間発明クラブの活動で得たものは中学校、高校、大学で必要になり、将来役にたつんだろと思えました。「考える力」「作り出す力」「あきらめずにやる力」、この3つの力を大切に、もの作りや他の活動にも役立てていきたいです。 高山 ゆいな



1年間で一番うれしそうな顔で23年度が終わり

1年間を振り返って

印象に残ったことは2つあります。1つめは、「チャレンジコンテスト」で賞に入らなかったけれど、友香ちゃんと協力して車を完成しました、2つめは発表会です。これも賞に入らなかったけど、思った通りのものが作れたことです。3年間お世話になり、ありがとうございました。 河合 里衣子

ハイブリッド全国大会チャレンジコンテストに出場した附柴君、近田君、朝倉君です。第2位でした。



発明クラブホームページ : <http://www.t-hatu.jp>

発明クラブ事務局 : info@t-hatu.jp